

施策番号 2-2-1	施策名 地域文化の振興	基本目標	心豊かで輝く人と文化を育むまちづくり		
		政策名	地域文化の形成とスポーツ環境の充実		
	主管課	生涯学習課	課長名	江崎 健一	内線 451
	施策関係課	環境土木課			

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象	意図					結果	
地域における文化活動への参加を促進するとともに、文化財などの収集・活用をすすめます。		町民	・文化・芸術を身近に感じさせる地域づくり					心豊かに暮らせるまち	
成果指標	説明	単位	策定時(2017実績)	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2022年度目標	
① 文化活動がしやすいと感じる町民の割合	住民意識調査	%	42.2	74.3	77.4	73.0	76.0	45.0	
② 文化活動への参加者数	生涯学習課(旧社会教育課)調べ	人	1,196	1,220	1,384	1,172	1,369	960	
③									
④									
成果指標設定の考え方	①前期計画で得られなかった評価(45%超)を目標値としたもの。 (※住民意識調査の回答項目を5択→4択に変更) ②現状の加速する減少率を改善し下げ止まりの傾向を示すもの。								

2. 施策の事業費

	2018年度決算	2019年度決算	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算
施策事業費(千円)	12,224	14,003	8,859	16,304	16,634
人工数(業務量)	0.6589	0.5721	0.6829	0.5229	0.7145

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
① 2022年度の成果評価 (前年度との比較)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	コロナ禍で活動を中止した事業を再開したことなどから、一昨年並みの成果となったところである。 制限付きながら各種事業がすすめられた成果と考える。
② 第5期総合計画前期実施計画の最終的な目標達成状況	<input type="checkbox"/> 目標は達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 目標は概ね達成できた <input type="checkbox"/> 目標は達成できなかった	根拠(理由)	コロナ禍による各種事業が中止や縮小した中で、出来ることを実施してきたことが、指標上表れていると考える。 芸術鑑賞の町民参加による実行委員会の継続、町民活動支援センターの登録者数の増、町民文化展の出展者増に向けた取組は継続的に実施する。 文化協会をはじめとする関係団体と連携し、多くの町民が関わりを持てる事業展開の実現を目指していく。
(2) 施策の成果評価に対する第5期総合計画前期実施計画の事務事業総括			
① 施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	芸術鑑賞会等開催事業	② 施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③ 事務事業全体の振り返り(総括)	・町民との連携による文化芸術活動の充実 芸術鑑賞会等開催事業は、町民参加による実行委員会組織での企画・運営が参加者からの高い評価につながっており、今後も継続実施する。町民文化展の出展は上昇しているが、見直しを含めて関係団体との協議を継続していく。 ・児童生徒の文化芸術振興 全国全道大会出場支援は、文化活動支援として浸透していることから、引き続き実施していく。 ・コロナ禍の中で、文化協会活動も再開されつつあるが、役員等の高齢化や会員数の減少等、課題も多いことから協会に協力できるところは支援を行っていく。		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果(計画策定時との比較)							
担当課 評価	計画策定時の指標から見ると向上しているが、近年の状況から現状維持程度と考える。		A	B	C	D	E
		進捗結果					○

A: 実現した B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した
D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会の開催は、町民参加による実行委員会組織として企画・運営を担っていただき、高評価を得ていることから、継続実施として内容充実に努める。 ・町民文化展の実施内容を見直すが必要と考える。 ・文化協会活動の内容については、事業発展のための取組みを再考し、多くの町民が参加・鑑賞できる事業の実施と組織の強化が必要である。 ・文化芸術活動への支援として、鑑賞会、クリニック等の充実に図るとともに、大会出場助成を継続する。 ・フレンドリーコンサートの内容充実と鑑賞者の増を図る工夫が必要である。
この施策に対して住民・審議会・議会からどのような意見や要望が寄せられ、どのように改善したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会活動に要する補助金の増額。 ・文化活動に関する公民館施設の利用料金減(シニア割引)希望。 ・町民文化展の内容を再考。(茶席の実演、大正琴演奏など、展示以外のメニューの検討)

5. 施策の課題認識(現状の課題、第5期総合計画後期実施計画期間において新たに取り組むべき課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会の継続開催。町民参加の実行委員会組織からの提案事業を実施。 →様々な分野の鑑賞により町民の文化的思考の高揚に寄与する。 ・文化活動における「一流を見て、聴いて、学ぶ」視点から、各分野の技術や取組姿勢などについてクリニックを開催。 →各種講座の開催においても実施。 ・文化協会の活動内容などを検証し、魅力ある組織、活動への協議と事業実施への支援。 →組織体制強化への協議、支援。 ・指定管理者と連携した公民館講座の充実。 ・文化活動に必要な設備備品の計画的な整備。

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	成果指標は計画策定時、目標値ともに上回っているが、コロナ禍により全体的な文化・芸術の振興は停滞しており、現状維持と評価した。		A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	5に記載の取組みを進めてください。	進捗結果				○	
		A: 実現した B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した					

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	成果指標が上がっていることから「前進した」と評価する。ただし、実際に文化活動をしている人には課題もあるので対応していただきたい。		A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室文芸に子どもの作品があると数も増えてよいのではないか。 ・文化展に小中学校の授業作品を出展したらどうか。 ・神社の例大祭で山車に乗る機会もなくなったので、文化継承の機会も検討してほしい。子どもたちが文化にふれる機会が多くなることを期待したい。 	進捗結果			○		
		A: 実現した B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した					